

ドキュメントスキャナー画像
目視チェック用ソフトウェア

JSIPreview

Ver. 2.7.0

説明書

内容

JSIPreview について	1
JSIPreview の画面	2
メニューとリモコンパッドの表示方法	3
●メニューの表示	3
●リモコンパッドの表示	3
●2 倍拡大時の表示領域	5
操作一覧	6
●リモコン操作	6
●リモコンパッド操作	7
●フォルダ画面のメニュー操作	8
●画像表示画面のメニュー操作	9
設定ダイアログ	10
縦筋ノイズ補正ダイアログ	12
●画像表示エリア	12
●「保存して閉じる」ボタン	13
●「キャンセル」ボタン	13
●「想定ガンマ」コンボボックス	13
●「表示切替」ボタン	14
●補正操作	14
履歴	15

JSIPreview について

JSIPreview は、ドキュメントスキャナーでスキャンした画像を目視チェックするための画像表示ソフトウェアです。BMP、JPEG、PNG 形式の画像ファイルに対応しています。

このプログラムは、Windows 10, Windows 11 (それぞれ 64bit)上で動作します。

ドキュメントスキャナーでのスキャンでは、センサーにホコリが付くなどして画像に縦筋ノイズが入ることがあります。このソフトウェアは、縦筋ノイズが入っていないかを目視チェックすることを目的としています。

軽微な縦筋ノイズであれば、補正することもできます。

JSI ファイルの表示用ソフトウェアである rJSIViewer に類似した操作方法で使用できます。フォルダ内の複数の画像をページとみなし、ページを送る／戻る操作により連続して画像ファイルをチェックできます。

表示中の画像のファイル名を表示することもできます。

※縦筋ノイズ補正機能について

従来、別のプログラム(JSICleaner)で行っていた縦筋ノイズ補正機能は、Ver.2.6.0 で本プログラムに統合されました。補正の対象となるのは、センサー表面についたホコリによる軽度の縦筋ノイズです。

画像を確認しながら、手動で補正を行うことができます。幅1ピクセルの縦の列単位で補正します。

想定ガンマとして7段階用意されていて、明るい部分と暗い部分の補正量のバランスを調整可能です。(但し想定ガンマは画像全体に適用されます。列ごとに想定ガンマを変えることはできません。)

※センサー表面についたホコリによる縦筋でも重度のもの(情報の欠落)は、補正できません。補正できるのは、明るくなったり暗くなったりした軽度のレベル変動のみです。

※縦筋ノイズは、画像の上端から下端まで一様に入っているものが対象です。途中から、あるいは途中まで入っているものや、ノイズの大きさが途中で変化しているものは補正できません。

※補正できるのは、縦方向のノイズのみです。画像の横方向に現れている場合、他の画像処理ソフトウェアなどで画像を 90 度回転してから補正してください。また、スキャナーに斜行補正機能がある場合は、それを OFF にしてください。斜行補正を行うと、縦筋ノイズが斜めになることがあります。

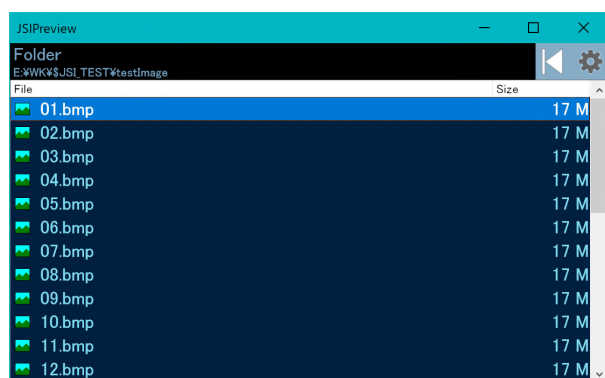
※縦筋ノイズが入ったページが多いなど、状況によっては補正機能を使用するよりスキャナーのセンサーを掃除してから再スキャンしたほうが早いかもしれません。

JSIPreview の画面

JSIPreview は、フォルダ画面、画像表示画面の2つの画面を切り替えて使用します。

- フォルダ画面 PC のフォルダの内容を表示します。表示されるのは、画像ファイル、およびサブフォルダです。
- 画像表示画面 画像ファイルを表示している時の画面です。

JSIPreview を通常の方法(デスクトップのアイコンをダブルクリック)で起動した場合は、フォルダ画面になります。デスクトップのアイコンに画像ファイルをドラッグ&ドロップした場合は、画像表示画面になります。



フォルダ画面の例



画像表示画面の例

フォルダ画面のリストに表示されるアイコンには、以下のようなものがあります。

	ドライブを表します。 フォルダー画面の最上位で表示されます。
	サブフォルダーを表します。
	画像ファイルを表します。

ドライブやサブフォルダの項目をダブルクリックすると、その中に移動します。画像ファイルの項目をダブルクリックすると、その画像を表示します。

右上のツールバーには、いくつかのボタンがあります。

	上位のフォルダに移動します。 最上位(ドライブ表示)以外のフォルダ画面で表示されます。
	設定ダイアログを表示します。
	JSIPreview を終了します。 フルスクリーン表示の場合のみ表示されます。

メニューとリモコンパッドの表示方法

●メニューの表示

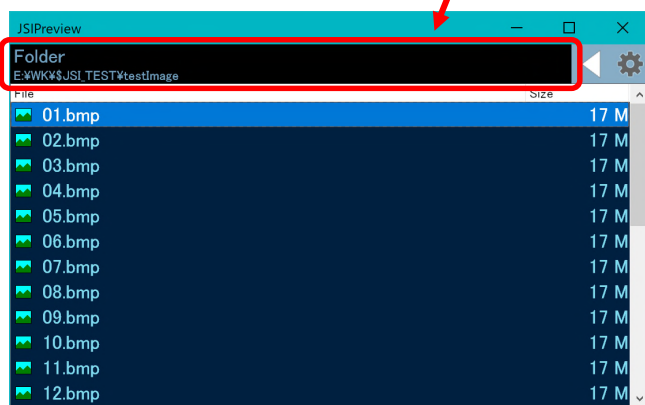
各画面で、マウスの右ボタンをクリックすることでメニューが表示されます。

●リモコンパッドの表示

タッチ操作用のリモコンパッドは、フォルダ画面のリスト、ツールバー以外の場所をタッチすると表示されます(マウスのクリックでも可)。画像表示画面では、画面右上をタッチすると表示されます。もう一度タッチするか、リモコンパッドの右上のクローズボタンをタッチすると閉じます。

リモコンパッドの上中央のボタン(黒地に点々)をドラッグすると、リモコンパッドを移動できます。

ここをタッチして表示／非表示

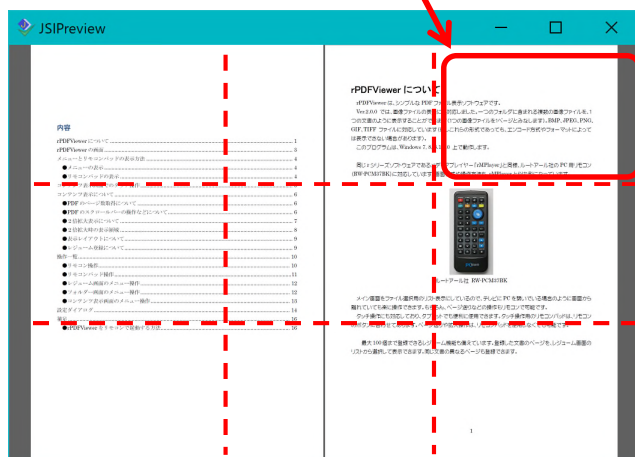


ここをドラッグして移動



リモコンパッド

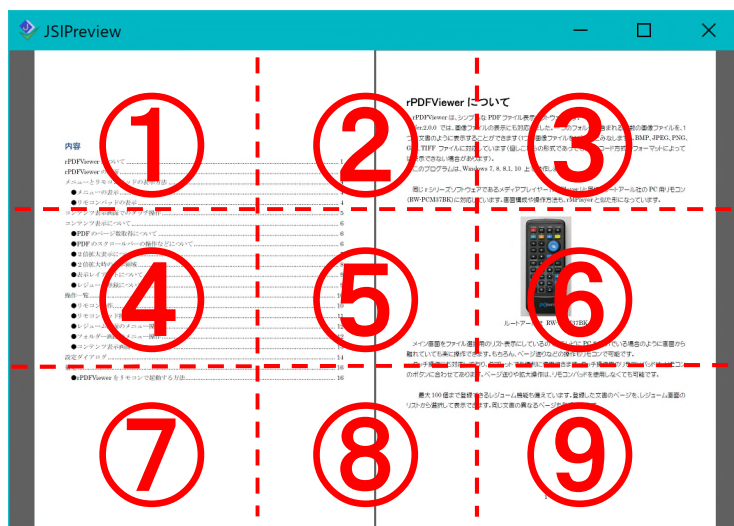
ここをタッチして表示／非表示



画像表示画面でのタッチ操作

画像表示画面では、画面を縦横3分割した9個の領域に分けています。

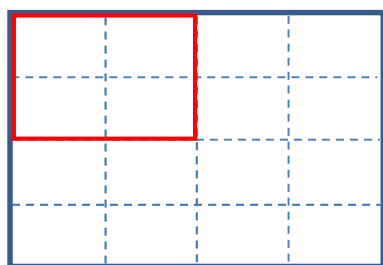
各領域をタッチ（マウスのクリックでも可）すると、その領域に割り当てられた動作を行います。



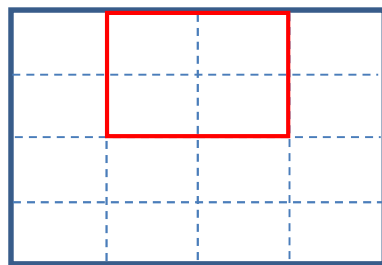
領域	機能	リモコン
①	表示レイアウトの切り替え 「単一ページ」→「表紙あり見開き」→「表紙なし見開き」→（最初へ戻る）	Tab
②	拡大なし時: ページ戻り 2倍拡大時: 上の領域へ	▲
③	リモコンパッドの表示／非表示の切り替え	—
④	拡大なし時: 縦筋ノイズ補正ダイアログを表示（見開きの場合は左のページ） 2倍拡大時: 左の領域へ	◀
⑤	「拡大なし」／「2倍拡大」の切り替え	Enter
⑥	拡大なし時: 縦筋ノイズ補正ダイアログを表示（見開きの場合は右のページ） 2倍拡大時: 右の領域へ	▶
⑦	右綴じ／左綴じの切り替え（見開き表示している場合のみ）	📁
⑧	拡大なし時: ページ送り 2倍拡大時: 下の領域へ	▼
⑨	ファイル名表示の ON/OFF	←

●2倍拡大時の表示領域

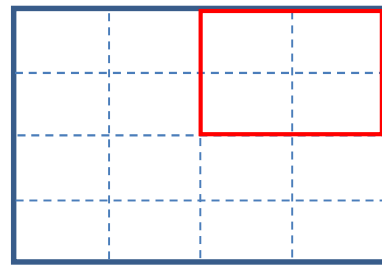
操作を簡単にするため、2倍拡大時に表示する領域を9つにしています。



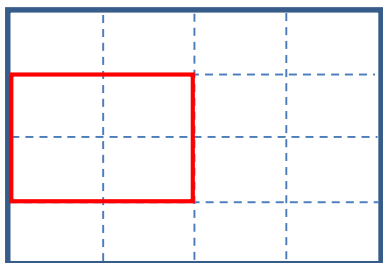
上段左



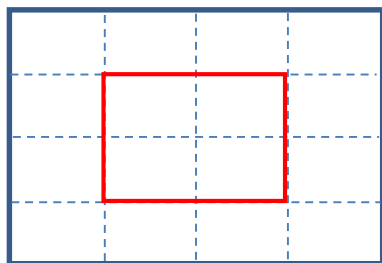
上段中



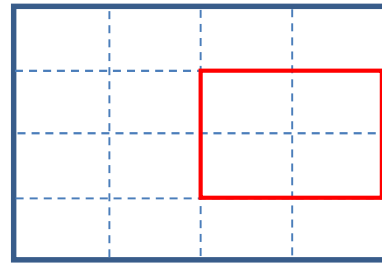
上段右



中段左



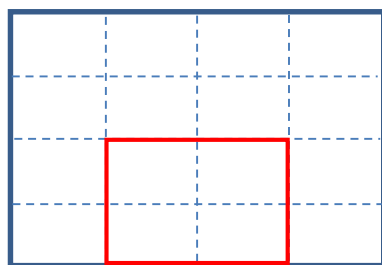
中段中



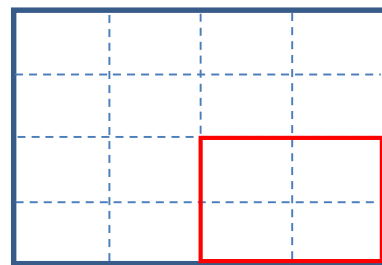
中段右



下段左



下段中



下段右

操作一覧

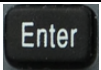



●リモコン操作

※リモコンのボタンのうち、音量調整ボタンなど OS レベルで対応するボタンについては説明を省略しています。


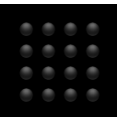

ボタン	フォルダ画面	画像表示画面
	上位のフォルダへ移動	最初のページを表示
	—	最後のページを表示
	—	拡大なし時: 縦筋ノイズ補正ダイアログを表示 (見開きの場合は左のページ) 2倍拡大時: 左の領域へ
	—	拡大なし時: 縦筋ノイズ補正ダイアログを表示 (見開きの場合は右のページ) 2倍拡大時: 右の領域へ
	サブフォルダを選択している場合はそのサブフォルダへ移動、それ以外は選択したファイルの表示	フォルダ画面に戻る
	—	フォルダ画面に戻る
	通常ウィンドウとフルスクリーンの切り替え	
	—	ファイル名表示の ON/OFF
	リストのページアップ	スキップ戻り 設定ダイアログで設定されたページ数だけ戻る
	リストのページダウン	スキップ送り 設定ダイアログで設定されたページ数だけ送る
	リストの上の項目	拡大なし時: ページ戻り 2倍拡大時: 上の領域へ
	リストの下の項目	拡大なし時: ページ送り 2倍拡大時: 下の領域へ
	上位のフォルダへ移動	拡大なし時: 縦筋ノイズ補正ダイアログを表示 (見開きの場合は左のページ) 2倍拡大時: 左の領域へ
	—	拡大なし時: 縦筋ノイズ補正ダイアログを表示 (見開きの場合は右のページ) 2倍拡大時: 右の領域へ

(次のページに続く)

(前のページからの続き)

ボタン	フォルダ画面	画像表示画面
	サブフォルダを選択している場合はそのサブフォルダへ移動、それ以外は選択したファイルの表示	拡大なし／2倍拡大 の切り替え
	—	表示レイアウトの切り替え 「単一ページ」 → 「表紙あり見開き」 → 「表紙なし見開き」 → (最初へ戻る)
	—	右綴じ／左綴じの切り替え(見開き表示している場合のみ)
	最上位フォルダ(ドライブ選択)へ移動	フォルダ画面に戻る

●リモコンパッド操作

ボタン	説明
	JSIPreview の終了
	ドラッグしてリモコンパッドを移動
	リモコンパッドを閉じる

※その他のボタンについては、同じデザインのリモコンボタンと同じです。

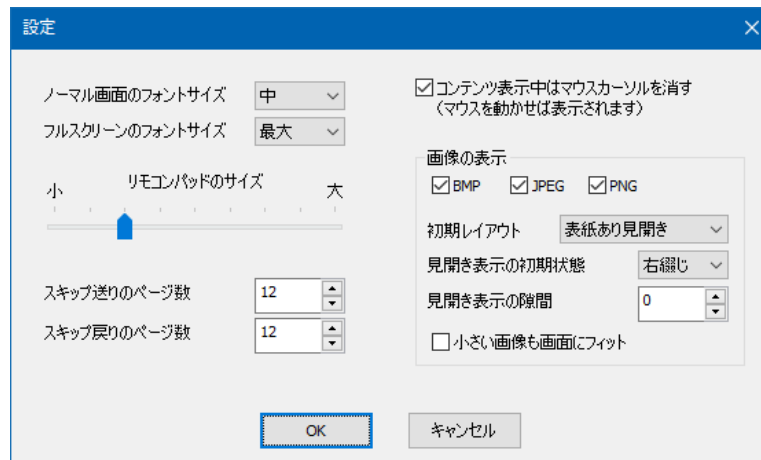
●フォルダ画面のメニュー操作

メニュー項目	ショートカット	説明
ファイルを開く	Enter	選択したファイルの表示 (サブフォルダ以外を選択している場合)
Folder の展開	Enter	サブフォルダへ移動 (サブフォルダを選択している場合)
上位 Folder へ	Shift + Backspace	上位のフォルダへ移動
最上位 Folder へ	Esc	最上位フォルダ (ドライブ選択) へ移動
Full Screen 切替	Ctrl + F	通常ウィンドウとフルスクリーンの切り替え
設定 ...	—	設定ダイアログを表示
JSIPreview について ...	—	JSIPreview のバージョン表示
終了	Alt + F4	JSIPreview の終了

●画像表示画面のメニュー操作

メニュー項目	ショートカット	説明
Full Screen 切替	Ctrl + F	通常ウィンドウとフルスクリーンの切り替え
表示終了	Esc	フォルダ画面に戻る
次のページ	Ctrl + N	次のページに移動
前のページ	Ctrl + P	前のページに移動
スキップ送り	PageDown	設定ダイアログで設定されたページ数だけ送る
スキップ戻り	PageUp	設定ダイアログで設定されたページ数だけ戻る
先頭ページ	Home	先頭ページに移動
最終ページ	End	最終ページに移動
ファイル名表示	Backspace	ファイル名表示の ON/OFF
縦筋ノイズ補正...	Ctrl + L(見開きの場合、左のページ) Ctrl + R(見開きの場合、右のページ)	縦筋ノイズ補正ダイアログを表示 見開き表示で、右クリックでメニューを表示した場合、右クリックの位置により左ページか右ページかが決まります。 見開き表示で、メニューボタンでメニューを表示した場合、このメニュー項目は実行できません。
レイアウト – 単一ページ 表紙あり見開き 表紙なし見開き	Tab	表示レイアウトの選択
画像の見開きモード – 右綴じ 左綴じ	Ctrl + O	画像ファイルを見開き表示中、右綴じ／左綴じを切り替え
拡大表示 – 拡大なし 2倍拡大 – 上段左 2倍拡大 – 上段中 2倍拡大 – 上段右 2倍拡大 – 中段左 2倍拡大 – 中段中 2倍拡大 – 中段右 2倍拡大 – 下段左 2倍拡大 – 下段中 2倍拡大 – 下段右	0 7 8 9 4 5 6 1 2 3	拡大表示の選択
終了	Alt + F4	JSIPreview の終了

設定ダイアログ



■ノーマル画面のフォントサイズ／フルスクリーンのフォントサイズ

フォルダー画面のフォントサイズを選択します。

ノーマル画面（通常ウィンドウ）と、フルスクリーンのフォントサイズを個別に選択できます。

■リモコンパッドのサイズ

リモコンパッドのサイズを指定します。

リモコンパッドを表示した状態であれば、スライダーの移動に連動してサイズが変わります。

■スキップ送りのページ数／スキップ戻りのページ数

スキップ送り、スキップ戻りのページ数を設定します。

■コンテンツ表示中はマウスカーソルを消す

画像ファイルの表示中に、マウスカーソルを消すか否かを選択します。

「消す」を選択した場合でも、マウスを動かせば表示されます。

■画像の表示 – 対象画像の選択

BMP、JPEG、PNG のそれぞれについて、表示対象とするか否かを設定します。対象から外した場合、フォルダー画面に表示されません。

■画像の表示 – 初期レイアウト

画像ファイルを表示する場合の、初期レイアウトを選択します。「単一ページ」、「表紙あり見開き」、「表紙なし見開き」から選択できます。

実際には、フォルダの画像ファイルが1つだけの場合は、設定に関係なく「単一ページ」で表示されます。また、2つの場合で、「表紙あり見開き」が設定されている場合、「表紙なし見開き」で表示されます。

■画像の表示 – 見開き表示の初期状態

画像を見開き表示する場合、初期状態として右綴じ／左綴じのどちらにするかを指定します。
若い番号のページ(画像)が、右綴じでは右に表示され、左綴じでは左に表示されます。

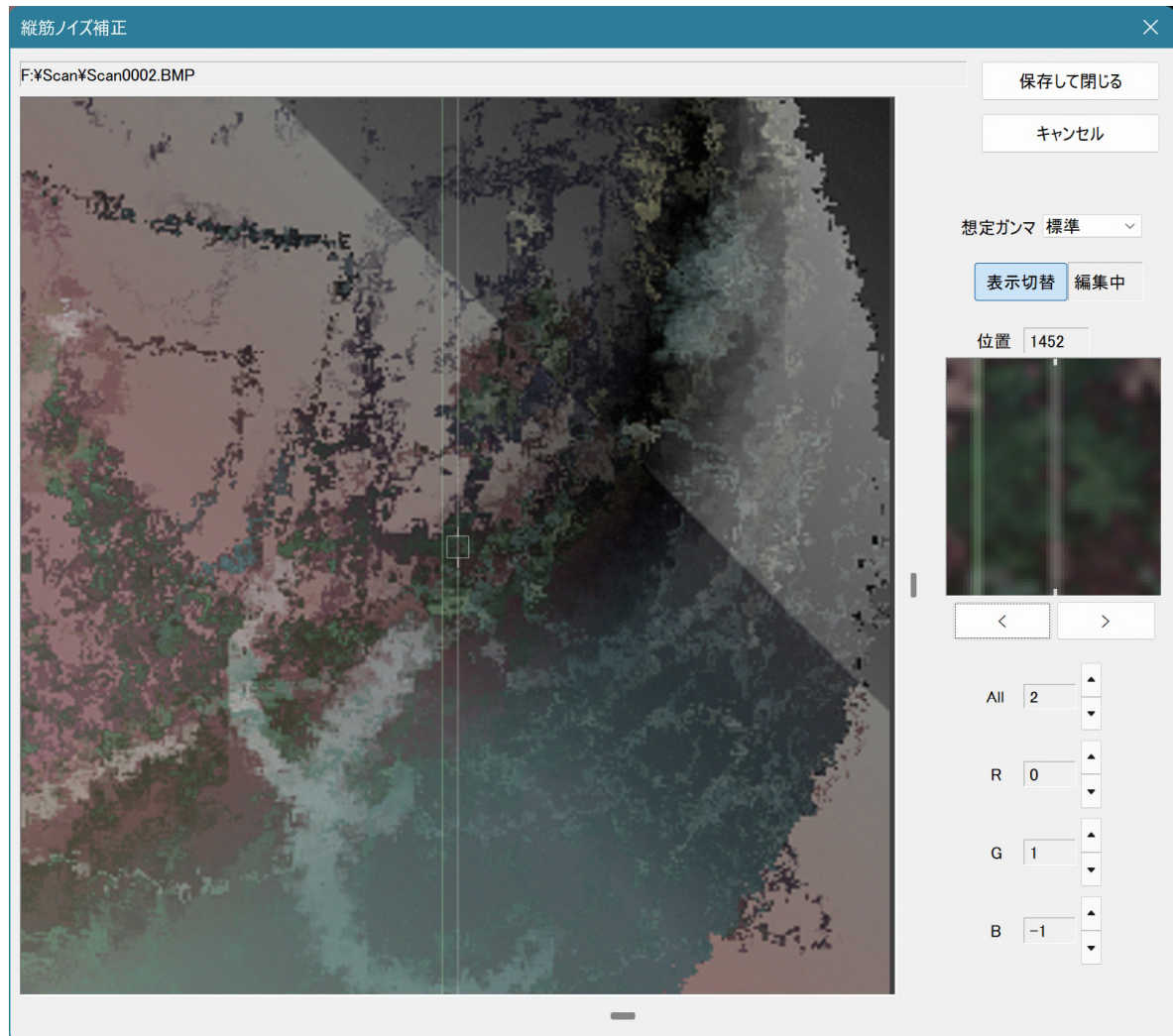
■画像の表示 – 見開き表示の隙間

画像を見開き表示する場合の、画像間の隙間のサイズをピクセル単位で指定します。
0～30の範囲で指定できます。

■画像の表示 – 小さい画像も画面にフィット

画面より小さい画像を、拡大して画面にフィットさせるか、拡大せずに等倍(dot by dot)で表示するかを選択します。(画面より大きいサイズの画像は、画面にフィットするように縮小されて表示されます。)

縦筋ノイズ補正ダイアログ



画面の例

●画像表示エリア

画面の左に、対象画像を表示します。原寸（表示の1ピクセルが画像の1ピクセルに対応）で表示されます。中央には、補正位置を示すマーカーが表示されます。

画像内をマウスでドラッグするか、右側及び下側にあるスクロールバーで画像を移動できます。

右側の小さい矩形エリアには、マーカー近辺を拡大した画像が表示されます。その上に、現在の補正位置が水平方向のピクセル単位の数値で表示されます。

●「保存して閉じる」ボタン

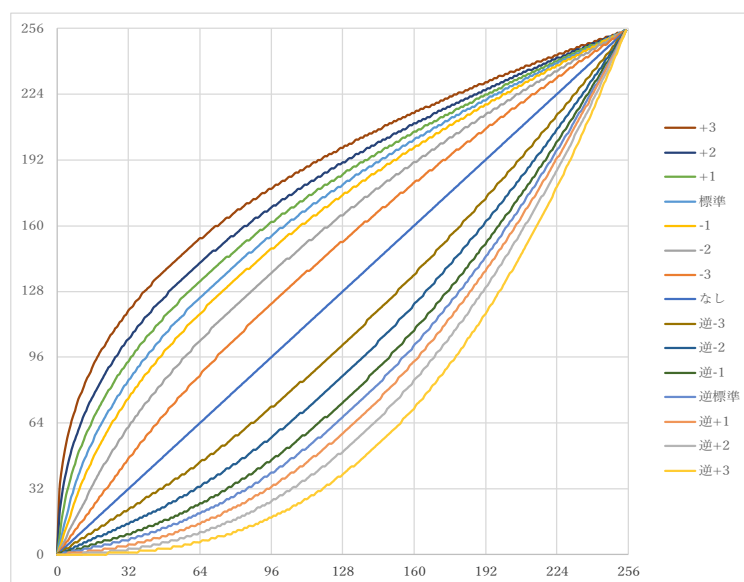
補正した画像を上書きでファイルに保存し、ダイアログを閉じます。
JPEG 形式の場合、品質を設定するダイアログが表示されます。

●「キャンセル」ボタン

画像を保存せずにダイアログを閉じます。

●「想定ガンマ」コンボボックス

対象画像に適用されていると想定されるガンマを選択します。通常は、「標準」を選択すれば良いでしょう。



ガンマと逆ガンマ



想定ガンマを考慮した補正の流れ

効果としては、明るい部分と暗い部分の補正量のバランスを調整できます。「なし」を選択した場合、明るい部分と暗い部分に同じ量の補正が適用されます。その他を選択した場合、暗い部分に大きく、明るい部分に小さく適用されます。その差は「-3」が一番小さく、「+3」が一番大きくなります。

想定ガンマは、画像全体に適用されます。列ごとに想定ガンマを変えることはできません。

●「表示切替」ボタン

「表示切替」ボタンをクリックすることにより、「編集中」表示と「元画像」表示を切り替えることができます。
補正した結果と元の画像を比較して見るすることができます。

●補正操作

画像表示エリアのマーカーで示される補正位置の縦の列が、調整対象となります。

「All」、「R」、「G」、「B」のそれぞれについて、「▲」ボタンと「▼」ボタンで調整を行います。

調整範囲は、それぞれ -30～30 です。

赤の補正量 = All + R

緑の補正量 = All + G

青の補正量 = All + B

履歴

2023 年 6 月 18 日発行(Ver.2.0.0)

2023 年 7 月 18 日(Ver.2.1.0)

ファイル名の表示方法を変更。(画像の上にファイル名を描画していたのを、別のウィンドウに表示するようにした。)

2023 年 8 月 20 日(Ver.2.2.0)

バージョンのみ変更。

2024 年 1 月 2 日(Ver.2.3.0)

バージョンのみ変更。

2024 年 8 月 16 日(Ver.2.4.0)

バージョンのみ変更。

2025 年 2 月 6 日(Ver.2.5.0)

バージョンのみ変更。

2025 年 3 月 30 日(Ver.2.5.1)

バージョンのみ変更。

2025 年 4 月 30 日(Ver.2.6.0)

JSICleaner の縦筋ノイズ補正機能を統合。

プログラムの終了処理が正しく行われず、プロセスが残っていた不具合を修正。

2025 年 6 月 30 日(Ver.2.7.0)

縦筋ノイズ補正ダイアログで、想定ガンマの「+2」のカーブを見直し、「+3」を追加。

縦筋ノイズ補正ダイアログで、画像のドラッグ中にスクロールバー上でマウスボタンを離して画像ウィンドウに戻った時、ドラッグ状態のままになっている不具合を修正。

奥付

本書は、著作権法上の保護を受けています。

本書はフリーソフトの一部であり、digi-PROVE が作成したアーカイブの形態での複製、配布は自由に行うことができます。また、プログラムをインストールしたPC内部、およびそのバックアップ目的での記憶メディアへの保存に限り複製を行うことができます。以上の形態以外の形態では、本書の一部または全部について、digi-PROVE から文書による許諾を得ずに、いかなる方法によっても無断で複写、複製することは禁じられています。

Copyright© 2023 - 2025 digi-PROVE

メールアドレス: digiprove@outlook.jp